記載例

様式第2号(第1関係)

技術職員名簿

貴社が建設業の許可を受けた業種のみに○をつけてください。

	技術者名	法令による資格等 名称	交付年月日 番号	実務経験(年)	年齢	① 土木一式工事(解体工事除く) 一般土木	下水道	② 建築一式工事(解体工事除く) 鉄筋コンクリート造等	鉄骨造(軽量鉄骨造を含む)	木造	3 大工工事	4 左官工事	5 とび・土工・コンクリート工事	6 石工事	7 屋根工事	8 電気工事	9 管工事 給排水衛生設備(敷地内配管を含む)	空気調和設備	上水道等の配管工事	その他	10 タイル・れんが・ブロック工事	11 鋼構造物工事	12 鉄筋工事	⑬ ほ装工事	14 しゅんせつ工事	15 板金工事	16 ガラス工事	17 塗装工事 建物塗装	橋梁塗装・水門扉塗装	区画線	その他	18 防水工事	19 内装仕上工事	20 機械器具設置工事 水門設備	ポンプ設備	換気設備	昇降機設備	その他	21 熱絶縁工事	22 電気通信工事	23 造園工事	24 さく井工事	25 建具工事	26 水道施設工事	27 消防施設工事	28 清掃施設工事	29 解体工事
1	磐田 太郎	監理技術者(1級土木施工管理技士)	H9.10.10 1234567		55	○	○																	○																								
		1級建築士	S60.12.1 1234567					○	○																																							
		1級造園施工管理技士	H11.3.5 12345																																													
2	磐田 一郎	1級建築施工管理技士	H9.3.10 123456		40				○	○																																						
		実務経験(土木)		15		○																																										
		第2種技術検定	H9.2.28 1234567				○																																									
3	磐田 二郎	2級建設機械施工技士	H5.6.10 654321		30																			○																									
		実務経験(土木･ほ装)		7		○																																										
4	磐田 三郎	実務経験(建築)		3	25			○																																								
5	磐田 四郎	1級土木施工管理技士	H10.5.10 123456		30	○	○																	○																								
		1級建設機械施工技士	H9.6.10 123456																																													
		2級土木施工管理技士	H8.10.1 123456																																													
		1級舗装施工管理技術者	H8.4.1 2960055																					○																								

その方が持っている資格等の全てを記載してください。

1級土木施工管理技士を持っていれば、この業種も対象になりますが、営業許可がないので○はつけない。

土木一式工事及び建築一式工事により解体工事の実績がある場合は、○をつける。

造園工事の営業許可がないので○はつけない。

資格はあるが実務経験がない場合は、○をつけない。

実務経験と資格の両方が対象となる場合は、資格を優先し実務には○をつけない。

資格がなく実務経験のみの場合に記載する。

1級建設機械施工技士も1級土木施工管理技士のどちらも同格の資格であればどちらか一方に○をつけること。

同種の資格を持っている場合は、上位の資格を優先し下位の資格欄には、○を重複してつけない。(この場合は、1級土木施工管理技士の資格を持っているため、空欄になる。)

※今回より第2種技術検定(日本下水道事業団)、推進工事技士及び舗装施工管理技術者についても記載し登録証等の写しを添付して下さい。

1　一人の技術者が複数の資格(実務経験を含む。)を取得している場合は、続けて記載してください。
2　許可業種の番号に○をつけてください。
3　資格、実務経験に基づき該当欄に○をつけてください。また、免許等の写しを添付してください。
4　年度途中において変更があればその都度提出してください。